



2011年3月9日

学生団体 - 鬼プロジェクト -

団体概要と今後のイベントについて

学生団体- 鬼プロジェクト -
代表 渡邊 美由紀



目次

、「鬼プロジェクト」とは (p.3~)

理念および目的	P.3
経歴と業績	P.4
運営組織概要	P.5

、「イベント概要 (p.6~)

イベント理念	P.6
独自性	P.7
イベント詳細	P.8
どうして「土湯温泉」なのか	P.9
イベント開催による効果	P.10

、「その他 (p.11~)

現状報告	P.11
お問い合わせ先	P.11
おわりに	P.12

理念および目的

「走ることを通して生きる楽しさを伝えたい」
「鬼ごっこを通じて広がる人の輪」

**鬼ごっこを通して、
「純粋に走ることの楽しさ・生きることの喜び」を伝えるため
活動しているイベント企画集団**

初代表である本間は、一年間、オーストラリアに旅に出ている。
その際に無邪気に走り回る子供を見て、
大人が同じように走ることを楽しむことはできないかと考え、
漠然と鬼ごっこを構想する。

- 2007年発足、現在、第3期鬼プロジェクトとしてついに4年目を迎えた。 -

福島が好き
企画を考えるのは楽しそう
この仲間と何かしたい
疲れた人に元気を与えたい

「走ること」を通じて「生きる楽しさ」を伝える。
「鬼ごっこ」を通じて「人の輪」を広げたい。

自然の中で走る楽しさを伝えたい

街なかで走りたい

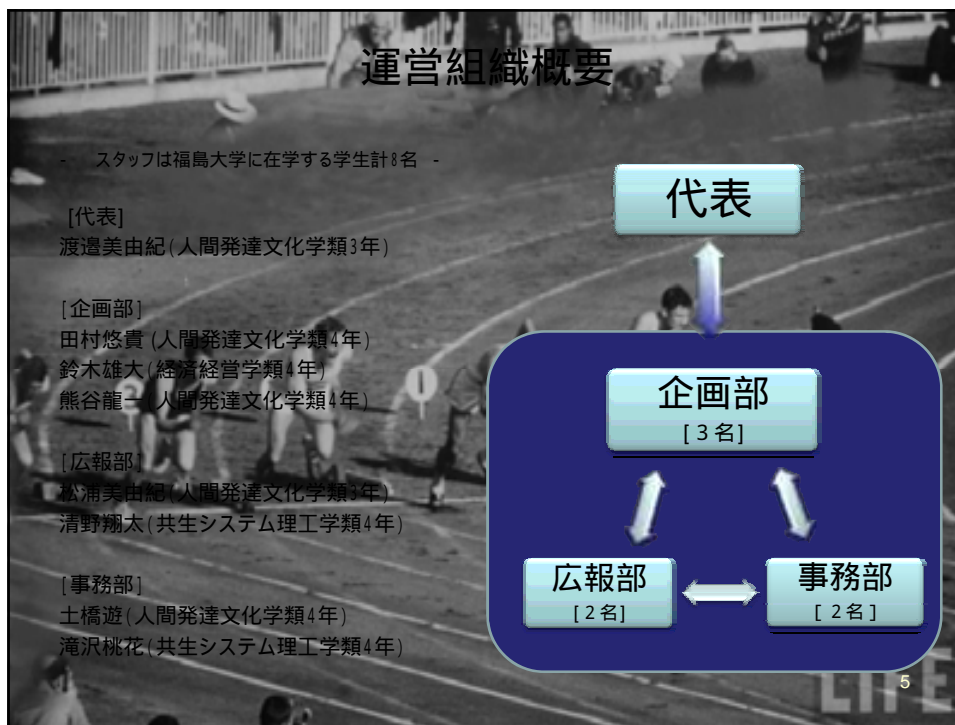
街おこしは何かを感じたい

授業を受けるのが好き、残ることをしたい

経歴と業績

これまでに3回、福島駅前など大規模なイベントの企画・運営を行う。
また普段の活動として、1、2ヶ月に一度、福島大学構内でのイベントも行い、現在 計 18回 の鬼ごっこが行われている。

2007年	7月31日 鬼プロジェクト結成
	8月13日 大学構内での鬼ごっこ(1回目参加者18人)
	8月18日 大学構内での鬼ごっこ(2回目参加者19人)
	8月31日 大学構内での鬼ごっこ(3回目参加者30人)
	9月 9日 大学構内での鬼ごっこ(4回目参加者25人)
	9月28日 大学構内での鬼ごっこ(5回目参加者24人)
	10月27日 福島駅前通りでの鬼ごっこ当日(雨天のため中止)
	11月19日 あづま総合運動公園にて、「100人で本気で鬼ごっこ」の開催
	11月26日 福島駅前通りにて、「みんなで、本気で、鬼ごっこ」の開催
2008年	1月19日 新入生歓迎鬼ごっこ(8回目参加者21人)
	3月24日 大学構内での鬼ごっこ(9回目参加者28人)
	6月18日 大学構内での鬼ごっこ(10回目参加者23人)
	8月27日 大学構内での鬼ごっこ(11回目参加者19人)
	9月 3日 大学構内での鬼ごっこ(12回目参加者32人)
	11月 3日 旧さんかく公園にて、「街なか鬼ごっこフェスタ」
2009年	2月14日 大学構内での鬼ごっこ(14回目参加者24人)バレンタイン企画
	5月10日 大学構内での鬼ごっこ(15回目参加者19人)母の日企画
2010年	5月23日 大学構内での鬼ごっこ(16回目参加者15人)
	7月18日 大学構内での鬼ごっこ(17回目参加者18人)
	10月10日 大学構内での鬼ごっこ(18回目参加者21人)水鉄砲企画
2011年	3月12日 土湯温泉にて、「大人も、遊べ、温泉街で鬼ごっこ」開催予定



独自性

=「大人よ、遊べ。」

私たちは何が出来て、
何にワクワクするか考えた時、

メンバーから出てきた言葉は、
「日常からの解放」。

学生にとっての勉強やアルバイト、
社会人にとっての仕事。
その中には、
「やらなくてはならない」ことが含まれる。

日常という大切だが退屈な時間を一時的に忘れ、
ワクワクする非日常に飛び込む。
そして、次の日常をこれまで以上に充実させる。

大人になりかけている私たちだから出来ること。



イベント詳細

日時 : 2011年3月12日(土) [予備日]:3月19日(土)
11:00 - 13:00 [10:50 土湯温泉観光協会前集合]

場所 : 土湯温泉街
観光協会周辺道路



参加者数: 定員60名
参加条件: 高校生以上
参加費 : 500円(イベント保険加入金/賞品・参加賞代 等)
服装 : 動きやすい服装
駐車場 : サンスカイつちゆ
送迎バス: 福島駅西口 10:10発 (10:00集合) 要予約

LIFE 8

どうして「土湯温泉」なのか

福島を離れる

感謝と我々の集大成

福島の名所

私たち鬼プロジェクトは4年生のメンバーが多く、3月の卒業と同時に福島を離れてしまう。そのため今回の鬼ごっこでは、今までお世話になった福島で**集大成となるイベント**をしたいと考え、**【福島の名所】**での開催に思い至った。

土湯温泉に入る

複雑な地形

土湯温泉でのイベント開催は、参加者に対する**インパクト**が大きいだけでなく、この**複雑な地形**も利用することができ、参加者にイベントをより楽しんでもらえると考えている。また、イベント終了後に**土湯温泉**に入ってもらえれば、さらなる**【解放感や満足感】**に繋がるだろう。

解放感
満足感

私たちは是非ともこの土湯温泉で、最高のイベントを作っていきたい。

イベント開催による効果

新たな客層の獲得

土湯温泉を利用したことのない大学生、社会人が訪れることにより、地元の人々にとってより親しみのある温泉となり、新たなリーダーとなる客層を確保できる可能性がある。

そぞろ歩きの誘発

鬼ごっこのように見る側も楽しめるイベントを行うことで、昨今あまり見られなくなった温泉街のそぞろ歩きを誘発すると考えられる。

更なる知名度の向上による地域活性化

過去に開催した鬼ごっこではTV、新聞、ラジオ、雑誌、フリーペーパー等の多くのメディアに取り上げられ、反響が寄せられた。今回のイベントでも以前と同様に多くの広告媒体を利用しているため、広範囲での広告効果が見込まれる。また、**多くの若者が訪れることによる地域活性化効果**も期待できる。

現在、温泉街で芸術祭が行われたり、温泉街全体を使ったかくれんぼ大会が行われるなど、**新たな取り組みが人の呼び込みや活性化に繋がっている例も多い**、よって、鬼ごっこのような新たなイベントを催すことは**インパクトが強く、知名度の向上と地域活性化に繋がると期待出来る**。

持続可能なイベント体制と福島の発展

今後、若者の行動力はとても重要だと考える。東北 - 福島という土地柄で内向的だと思われがちだが、内に秘めるエネルギーは強い。そのことを証明することで、福島大学生に対する社会からの評価がより前向きなものになると考えている。また、大学生が動いているということ、動くことに対して、それをサポートする環境があるということが証明出来ることで、可能性をみだし、より若者の力を誘発させ福島を盛り上げていく体制を築きかけになる。

現状報告・お問い合わせ先

1月8日 ~ 仮ポスター作成開始	
1月24日 仮ポスター完成	お問い合わせ先
1月26日 第一段階広報開始	[mail]onigokko11@gmail.com
1月30日 主湯の方々と話し合い	(代表 渡邊)
1月31日 チラシ配布開始、後援・協賛申請	広報・メディア
2月1日 mixi、ブログにて広報	[mail]mach7108@gmail.com
2月7日 ~ 学外でのポスター・チラシ配り	(広報部 松浦)
2月上旬 ショッピング	企画
2月 観光協会前道路封鎖許可(警察)	[mail]nowhere.cb0318@gmail.com
ルールの設定	(企画部 田村)
3月7日 広告協賛〆切	
3月8日 正式予算書完成	
3月9日 定例記者会見参加	
3月10日 参加者〆切	
3月11日 前日準備	
3月12日 開催	

その他……

詳しいチーム編成、ルール等
参加者等の現状報告は
9日に口頭で行います。

11

おわりに

このたびは、このような場を頂き

ありがとうございます。

今後のイベント企画成功の為に、
皆様の力が必要不可欠になっております。
是非、ご理解の上、ご協力頂きたく思います。

その他、何かご不明な点がございましたら、
以下までご連絡ください。

学生団体 鬼プロジェクト
代表 渡邊 美由紀

Mail: onigokko11@gmail.com

12



走る楽しさ。
生きる楽しさ。

温泉街で -鬼ごっこ-

大人が走っちゃいけない道路を本気で走る、非日常は面白い。

大人になると、
無邪気さが無くなっていく。

ワクワクドキドキキキしよう。福島って意外と面白い。

逃走時間

さあ、本気で鬼ごっこしよう！

こんなこと、人生で一度ある？

“大人よ、遊べ”

日時 : 2011年3月12日(土) 11:00-13:00 (10:50土湯温泉観光協会前集合)
 場所 : 土湯温泉観光協会前道路
 定員 : 60名
 参加条件 : 高校生以上 / 動きやすい服装 / 遊び心
 参加費 : 500円(勝者には賞品!!または、ちょっとうれしい参加賞)
 駐車場 : サンスカイツちゆ
 (可能な方は、自家用車でお越しく下さい)
 Blog : <http://onigokko11.blog.fc2.com/>
 連絡先 : onigokko11@gmail.com

Blogから予約 GO!! !



※雨天中止 予備3月19日

主催 : 第3期鬼プロジェクト

協力 : 土湯温泉観光協会

後援: 福島市教育委員会/福島市商工会議所/福島民報社/福島民友新聞社/朝日新聞福島総局/読売新聞東京本社福島支局/毎日新聞福島支局/NHK福島放送局/福島テレビ/福島中央テレビ/福島放送/テレビユー福島/ラジオ福島/エフエム福島/福島コミュニティ放送/シティ情報ふくしま